

記 載 例

交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第 30 条の 14 第 2 項の規定により交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料を廃棄したことを届け出ます。

年 月 日

届出年月日を記載

住 所 新宿区新宿五丁目 18 番 21 号
氏 名 株式会社〇〇医薬品
代表取締役 新宿 花子

新宿区保健所長 宛て

一般的名称を記載
(日本薬局方医薬品にあつては
日本薬局方に定められた名称)

	品 名	
廃棄した医薬品である覚醒剤原料	①セレギリン塩酸塩 2.5 mg錠 ②セレギリン塩酸塩 2.5mg 錠	① 50 錠 ② 10 錠
廃棄を行った施設の所在地及び名称	新宿区新宿五丁目 18 番 21 号 〇〇薬局	
廃 棄 の 日 時	令和〇〇年〇〇月〇〇日	
廃 棄 の 場 所	調剤室内	
廃 棄 の 方 法	粉碎	
廃 棄 の 事 由	〇〇〇のため	
参 考 事 項	①セレギリン塩酸塩錠 2.5mg 「〇〇〇〇」 ②エフピーOD 錠 2.5	

**廃棄した覚醒剤原料の販売名
(商品名) を記載**

備考

- 1 用紙の大きさは、A4 とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄した医薬品である覚醒剤原料の品名及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。